

(無配当) 変額保険<終身型・有期型>
(無配当) 変額年金保険

特別勘定運用報告書

2012年4月

特別勘定運用報告書をご覧いただくにあたって (ご契約者さまへのご案内)

- 当資料はご契約者さまに特別勘定の運用実績等をお知らせするための資料です。
- 当資料はご契約者さまの運用状況等をご案内する「ご契約内容のお知らせ」とは異なります。ご契約者さま個別の運用状況は掲載されておりませんのでご了承ください。
- 当資料は上記記載の月末時点の最新データによるものです。データ基準日から資料のご提供まで加工のためのお時間をいただいております。何卒ご了承ください。なお、最新のインデックス、月次運用レポートはアイエヌジー生命ホームページ(以下をご参照ください)でもご確認いただけます。
- アイエヌジー生命では、個別の運用に関するご相談は承っておりません。運用のご相談は、担当の代理店・募集人をお願いいたします。
- 各種変更手続き、積立金額のご照会等、ご契約に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。
サービスセンターフリーダイヤル **0120-521-513**
受付時間/9:00~17:00(土日・祝祭日・年末年始を除きます)
- ご登録内容の変更、積立金額のご照会、ご契約内容のご確認等はアイエヌジー生命ホームページでも承っております。ご利用にはユーザーID・(仮)パスワードが必要です。

ING Link : <http://www.ing-life.co.jp>

※ユーザーIDはご契約者さまご本人において厳重に管理していただき、第三者に開示されることのないようお願い申し上げます。

ING 

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・商品に関する詳細については、「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」等をご覧ください。
・巻末に重要なお知らせ(「ご留意いただきたい事項について」)を記載しておりますので、ご参照ください。
・この資料は4ページ構成です。必ず他のページとあわせてご確認ください。

◆インデックス騰落率

特別勘定名	主な投資対象とする投資信託	インデックス	インデックス騰落率(%)					運用開始日
			直近1ヶ月	直近3ヶ月	直近6ヶ月	直近1年	運用開始来	運用会社名
日本株式型	アイエヌジー・日本株式オープン	50.04	-4.19	9.65	8.63	-1.46	-49.96	1999/04/26
								アイエヌジー投信株式会社
世界株式型	アイエヌジー・日本株式オープン アイエヌジー・海外株式オープン	68.76	-2.52	10.87	8.30	-6.07	-31.24	1999/04/26
								アイエヌジー投信株式会社
日本債券型	アイエヌジー・日本債券オープン	118.09	0.47	0.61	1.45	2.83	18.10	1999/04/26
								アイエヌジー投信株式会社
世界債券型	アイエヌジー・日本債券オープン ベアリング外国債券ファンドVA1*	128.07	-0.19	4.77	4.44	4.72	28.08	1999/04/26
								アイエヌジー投信株式会社 ベアリング投信投資顧問株式会社
短期金融市場型	投資信託は利用していません。	100.67	0.00	0.00	0.01	0.02	0.67	1999/04/26
								投資信託は利用していません。

※インデックス(1口あたり)は小数点以下第3位切捨て、騰落率は小数点以下第3位四捨五入で表示しています。

* (適格機関投資家専用)

【株式】 4月の国内外の株式市場は下値模索も、月末にかけて戻りを試す展開となりました。スペインやイタリアの国債利回り上昇を背景に欧州債務問題が改めて意識される中、米追加金融緩和期待の後退や米雇用統計の市場予想下回りを受け、株価は軟調な展開となりました。また、フランスやオランダにおける政治の混乱に加えて、欧州圏及び中国の景況感指数の悪化も相場の重石となりました。しかしながら、欧州債務問題の拡大回避に備えたIMFの財源強化が図られる中、米企業決算が総じて良好な結果となったことやバーナンキFRB議長が追加金融緩和の可能性を否定しなかったことから、月末にかけて反発に転じました。日本株は為替相場が円高基調で推移したことを主因に軟調地合いのまま越月しました。

【債券】 4月の国内外の債券市場は堅調な展開となりました。スペインの債務不安が懸念される中、米雇用統計が市場予想を下回ったことから、米追加金融緩和観測が改めて台頭し、米長期金利が2%を割り込む等、長期金利は低下しました。その後も、中国等、新興国景気の先行き不透明感の強まりに加えて、欧州圏においても景気減速を示す経済指標が相次いで発表されたことや緊縮財政政策を巡る政治的混乱もあり、債務不安懸念が再燃した欧州周辺国の長期金利が上昇する一方、米独の長期金利は低下基調で推移しました。本邦長期金利も米長期金利が低下基調で推移する中、株価の軟調推移や日銀による追加金融緩和の決定を背景に買い安心感が広がり、10年国債利回りで0.9%を下回る水準まで低下しました。

【為替】 4月の外国為替市場は円高余地を試す展開となりました。欧州圏や中国の景気減速懸念が台頭する中、欧州債務問題が改めて意識されたことや米雇用統計が市場予想を下回ったことから、円高、ユーロ安が進展しました。その後、日銀の追加金融緩和を織り込む形で円が弱含む局面もありましたが、仏大統領選やオランダ連立政権崩壊等、政治的不透明感も台頭し、リスク回避志向の強まりから、一時約2ヶ月振りに1ドル80円、1ユーロ105円を割り込む展開となりました。但し、月末にかけては、バーナンキFRB議長が米追加金融緩和の可能性を排除しないとの姿勢を示す一方、日銀による追加金融緩和の決定は材料視されず、ユーロが底堅く推移する中、1ドル79円台後半まで円高が進みました。

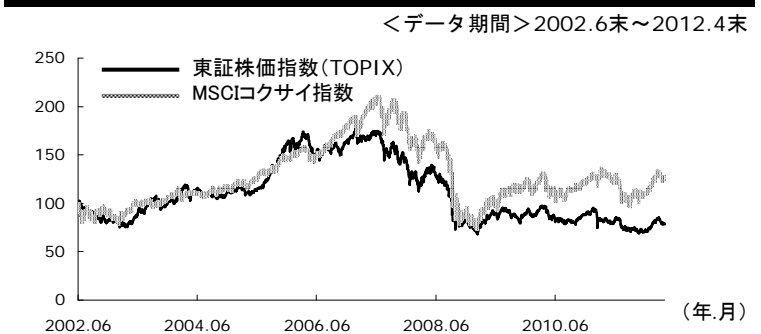
◆主な指標の騰落率

指標		1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年
国内株式	日経平均株価	-5.58%	8.16%	5.92%	-3.33%	7.84%
	東証株価指数(TOPIX)	-5.86%	6.48%	5.26%	-5.58%	-4.00%
外国株式	MSCIコクサイ指数	-4.21%	10.31%	10.88%	-5.81%	30.08%
国内債券	NOMURA-BPI総合指数*	0.51%	0.68%	1.48%	3.07%	7.63%
外国債券	シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)	-1.85%	6.61%	3.98%	1.62%	-4.18%
為替	米ドル/円	-1.15%	6.29%	4.42%	-1.09%	-16.96%
	ユーロ/円	-2.26%	6.70%	0.03%	-11.54%	-17.65%

■日経平均株価の推移

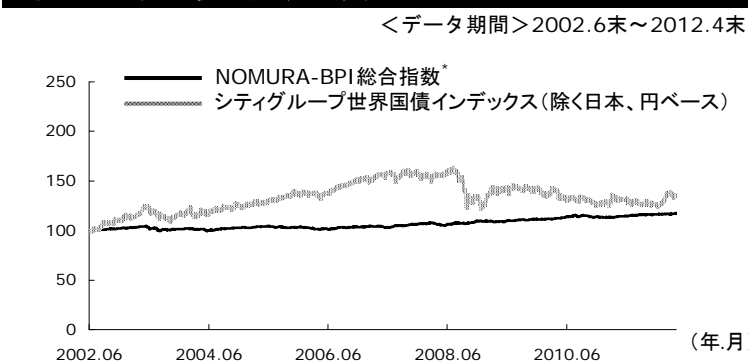


■国内と外国の株式指数の推移

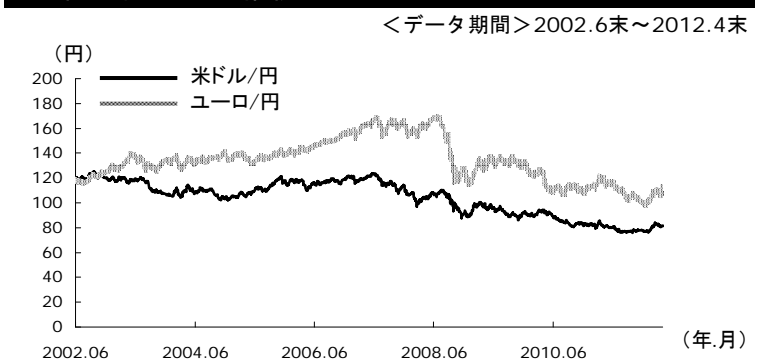


※上記グラフは、2002年6月末を100として指数化しています。

■国内と外国の債券指数の推移



■外国為替レートの推移



※上記グラフは、2002年6月末を100として指数化しています。

上記グラフは、各指標の過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。この資料には、アイエヌジー生命独自の見解および予測に基づく将来の見通しが含まれることがあります。この見通しについて、アイエヌジー生命は更新し修正を加える義務を負うものではなく、実際の結果は見通しの中で示されている内容とは異なる可能性がありますのでご注意ください。上記グラフはBloombergなどのデータを用いてアイエヌジー生命が作成したものです。

* NOMURA-BPI総合指数は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。

なお、野村證券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、またその使用に関し一切責任はありません。

◆投資リスクについて

変額保険<終身型・有期型>

当商品は、保険金額、解約返戻金額等が特別勘定資産の運用実績に基づいて増減するしくみの保険です。特別勘定資産は、投資信託を通じて国内外の株式・債券等に投資されますので、特別勘定の資産運用には、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。株価や債券価格の下落、為替の変動等により、満期保険金や解約返戻金等のお受取りになる金額の合計額が、払い込まれた保険料の合計額を下回る可能性があります。なお、積立金の移転を行った際には、選択した特別勘定の種類によっては基準となる指標やリスクの種類が異なることとなります。

変額年金保険

当商品は、年金額、給付金額、解約返戻金額等が特別勘定資産の運用実績に基づいて増減するしくみの年金保険です。特別勘定資産は、投資信託を通じて国内外の株式・債券等に投資されますので、特別勘定の資産運用には、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。株価や債券価格の下落、為替の変動等により、年金や解約返戻金等のお受取りになる金額の合計額が、払い込まれた保険料の合計額を下回る可能性があります。なお、積立金の移転を行った際には、選択した特別勘定の種類によっては基準となる指標やリスクの種類が異なることとなります。

◆お客さまにご負担いただく費用について

お申込みいただいた保険料のうち、その一部は保険契約の締結・維持、死亡保障などに係る費用に充てられ、それらを除いた金額が積立金等で運用されます。また、ご契約後も定期的に保険契約の締結・維持、死亡保障等に係る費用などが控除されます。なお、これらの費用については年齢別の発生率を用いて算出しているため、一律の算出方法を記載することができません。その他、お客さまにご負担いただく費用としては、以下のものが挙げられます。

<資産運用関連費用>

各特別勘定が投資対象とする投資信託の信託財産に対し所定の率(最大 年率1.68%(税込))を乗じた金額を、信託報酬として日割りで毎日控除します。*

* その他お客さまにご負担いただく手数料として、信託事務に関する諸費用、信託財産留保額、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかる場合がありますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。

<解約返戻金について>

積立金の金額から所定の費用を控除した金額を解約返戻金としてお支払いします。

◆その他ご留意いただきたい事項について

変額保険<終身型・有期型>

- 変額保険(有期型)の満期保険金額については、死亡・高度障害保険金と異なり、最低保証がありません。
- ご契約の解約・基本保険金額の減額を行った場合、解約返戻金には最低保証はありません。
- ※ 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

変額年金保険

- 積立金額、年金額、死亡給付金額は運用実績に応じて変動し、最低保証はありません。
- ご契約の解約・一部解約を行った場合、解約返戻金には最低保証はありません。
- ※ 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

商品に関する詳細については、「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

<引受保険会社>

アイエヌジー生命保険株式会社

〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート26F

TEL : 03-5210-0300